

提言の方向性

(1) 3つの方向性

ワークショップで議論された内容を踏まえ、大賀ハス開花 80 周年に向けた行動計画の提言について、3つの方向性を提示します。

1 オオガハスのイメージを高め、広げます。

従来の「大賀ハスマつり」や「観蓮会」等のイベントを継続するとともに、全世代が参加したくなる仕掛けづくりによって、「オオガハス」のイメージアップを狙います。

そのために、多様なメディアを活用した情報発信や展示を充実させるなどの広報活動がますます重要になるとともに、オオガハスやそのイメージキャラクターの「ちはなちゃん」に関連したグッズや食材の開発なども進め、市内外へオオガハスを広めます。

まさに、2027 年の横浜国際園芸博覧会は、オオガハスの魅力を世界に向けて発信する絶好の機会となります。

2 オオガハスを守り、育てる人材を充実するとともに、拠点づくりを進めます。

オオガハスを守り育てるメンバーやその活動場所の充実は、開花 80 周年を見据えたオオガハスの魅力発信につながります。

「ハス守さん」養成講座を継続するとともに、市内の分根先の栽培管理、オオガハス関連イベントや学校での啓発活動など、活躍できる環境を整えます。

また、国内外の分根先は約 250 か所に及び、関わりのある都市との交流を図りながら、オオガハスの発祥の地として、系統保存や鑑賞環境の拠点づくりも欠かせません。

3 オオガハスの魅力を発信する仕組みや体制を整えます。

オオガハスの魅力を発信するには、市民、市民団体、事業者、学校への理解及び、行政と連携する仕組みが必要になります。

ハス守さんや活動団体、拠点地の地域団体などのネットワークを進めるとともに、事業者によるオオガハスを使った啓発品の開発や、クラウドファンディングなどの安定した活動資金の確保の検討も必要です。

開花 70 周年記念事業への、ちば産学官連携プラットフォームの参画は、大学や学生とオオガハスとを結びつけました。今後も連携を継続していくためには、体制づくりの検討が必要です。

方向性		短期	～	中期	長期	
1 オオガハスのイメージを高め、広げます。	1 オオガハスの情報発信(普及・PR)	●リーフレットなどの作成と配布・設置 ●SNSなどの多様なメディアの活用		●都市アイデンティティとしてのPR ●教育的展開 ●横浜国際園芸博への出展	●ミュージカル・ドラマなどの制作 ●プロジェクションマッピングの実施	
	2 オオガハス関連イベントの拡充	●ハスマつりの拡充 ●YohaSとの連携 ●県内イベントへの参加		●コンテスト・コンクールなどの実施 ●蓮華亭の活用(展示等) ●年間を通じてアピール	●新たなイベントの開催	
	3 オオガハス・ちはなちゃんのキャラクター展開	●市の施設などへの展開 ●モノレールへのラッピング		●マーケティングによるグッズの開発 ●オオガハス・ちはなちゃんの新たな展開・開発・発信	●ちはなちゃんの活用	●町名・横丁に付ける ●駅のデザイン ●ちはなちゃんの名前を馬に付ける ●種子を載せたロケット打ち上げ
2 オオガハスを守り、育てる人材を充実するとともに、拠点づくりを進めます。	1 ハス守さんの活躍の場づくり	●ハス守さんのPR ●ハス守さんを養成し活用する仕組みづくり ●小中学校へ出張		●区役所での栽培支援 ●大学での出張講座	●ハスガイドの育成 ●オオガハス検定の創設	
	2 ハス関係団体との交流	●他市との交流				
	3 オオガハスの拠点づくり(活動の場所・拠点)	●発祥の地の維持育成 ●オオガハスの名所づくり ●魅力ある千葉公園の整備		●オオガハスを活かした公園づくり ●ハスの里親制度の創設	●常設のオオガハス展示 ●オオガハス学会の設立	●発祥の地の公園化
3 オオガハスの魅力を発信する仕組みや体制を整えます。	1 活動団体の育成や市民ボランティア・大学生などの参加・協力の促進	●地元住民の参加・協力 ●団体の育成やボランティア支援		●団体間の連携 ●大学生が主体となったまつりや記念フォーラムの企画		
	2 資金の確保	●資金確保のツールの準備		●ちはなちゃんのロイヤリティーの確保		
	3 総合的にマネジメントする体制づくり(連携する仕組みづくり)	●ちば産学官連携プラットフォームの活用		●新たな体制づくり		

(2) 具体的取り組みの内容

ワークショップで出された意見をもとに、3つの方向性ごとに、主に短期から中期（5～10年後まで）の取り組み内容と、主な取り組み主体を整理します。

取り組み主体凡例	
民 …一般市民など	団 …活動団体など
事 …事業者	学 …学校・大学
市 …千葉市など行政	

1 オオガハスのイメージを高め、広げます。	
短期～中期	長期
1 オオガハスの情報発信（普及・PR）	
<ul style="list-style-type: none"> ●リーフレットなどの作成と配布・設置 民・団・事・学・市 <ul style="list-style-type: none"> ・専門家の活用によるクオリティの向上 ・大学生などの若い人の感性の活用 ●SNSなどの多様なメディアの活用 民・団・事・学・市 <ul style="list-style-type: none"> ・著名人の活用 ●都市アイデンティティとしてのPR 市 <ul style="list-style-type: none"> ・市役所庁内の連携 ・市外・海外、成田空港や羽田空港などでの情報発信 ●教育的展開 民・団・学・市 <ul style="list-style-type: none"> ・小中学生への教育や大賀ハスに興味を持つ機会の確保 ・オオガハスに関する子どもの作品の発表の機会確保 ・大学生など若い人々への教育 ●横浜国際園芸博への出展 団・市 <ul style="list-style-type: none"> ・オオガハスの展示・PR ●ミュージカル・ドラマなどの制作 団・事・大・市 ●プロジェクションマッピングの実施 事・学・市 	
2 オオガハス関連イベントの拡充	
<ul style="list-style-type: none"> ●ハスマつりの拡充 民・団・事・学・市 <ul style="list-style-type: none"> ・飲食店の支援・活性化 ・バスの運行（発祥の地） ・ハスを使ったお菓子など ●YohaS との連携 団・事・学・市 ●県内イベントへの参加 団・事・学・市 	

1 オオガハスのイメージを高め、広げます。	
短期～中期	長期
2 オオガハス関連イベントの拡充	
<ul style="list-style-type: none"> ●コンテスト・コンクールなどの実施 民・国・事・学・市 <ul style="list-style-type: none"> ・写真 ・蓮華亭への展示 ●蓮華亭の活用（展示等） 民・国・市 ●年間を通じてアピール 民・国・事・学・市 ●新たなイベントの開催 民・国・事・学・市 <ul style="list-style-type: none"> ・ハス・ウォーキングの開催 ・3D プリンターで大賀ハス制作 	
3 オオガハス・ちはなちゃんのキャラクター展開	
<ul style="list-style-type: none"> ●市の施設などへの展開 市 <ul style="list-style-type: none"> ・用紙・封筒等 ・市の表彰の副賞 ・ハスのモニュメント ・市役所のレストラン名 ・マンホール、ゴミ収集車 ●モノレールへのラッピング 事・市 ●マーケティングによるグッズの開発 事・学・市 <ul style="list-style-type: none"> ・コンテスト（ぬいぐるみなど） ・アイデアの公募 ・ガチャガチャ、シール、ワッペン、押し花など ●オオガハス・ちはなちゃんの新たな展開・開発・発信 民・国・事・市 <ul style="list-style-type: none"> ・「食」の開発（料理・お茶・給食など） ・体操・ダンス ・歌（初音ミクなど） ・ライフスタイルの提案・発信（インテリアなど） ●ちはなちゃんの活用 市 <ul style="list-style-type: none"> ・動きの変化（背中の葉を動かす） ・他のキャラクターとのコラボ 	<ul style="list-style-type: none"> ●町名・横丁に付ける ●駅のデザイン ●ちはなちゃんの名前を馬に付ける ●種子を載せたロケット打ち上げ

2 オオガハスを守り、育てる人材を充実するとともに、拠点づくりを進めます。

短期～中期	長期
1 ハス守さんの活躍の場づくり	
<ul style="list-style-type: none"> ●ハス守さんのPR 民・団・市 <hr/> ●ハス守さんを養成し活用する仕組みづくり 民・団・市 <ul style="list-style-type: none"> ・継続的養成と育成スケジュール ・活動組織づくりやネットワークづくり <hr/> ●小中学校へ出張 民・団・市 <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校のハス池・水槽管理 ・出前講座 <hr/> ●区役所での栽培支援 民・団・市 <hr/> ●大学での出張講座 民・団・市 <hr/> ●ハスガイドの育成 民・団・市 <ul style="list-style-type: none"> ・ガイド力を磨く講座 <hr/> ●オオガハス検定の創設 民・団・市 	
2 ハス関係団体との交流	
<ul style="list-style-type: none"> ●他市との交流 民・団・市 <ul style="list-style-type: none"> ・分根先などとの連携・交流 ・交流ネットワークの展開 	
3 オオガハスの拠点づくり（活動の場所・拠点）	
<ul style="list-style-type: none"> ●発祥の地の維持育成 民・団・市 <ul style="list-style-type: none"> ・旧緑地植物研究所の維持管理 ・東大との交渉や計画づくり ・寄付制度 ・聖地化してPR <hr/> ●オオガハスの名所づくり 民・団・事・市 <ul style="list-style-type: none"> ・市内の寺で栽培を増やす ・縄文の森で栽培 ・各区につくる <hr/> ●魅力ある千葉公園の整備 団・事・市 <ul style="list-style-type: none"> ・通年で楽しめるイベント・行事計画づくり ・オオガハス、しょうぶ、紫陽花など ・守りの隊結成 ・蓮華亭の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ●発祥の地の公園化

2 オオガハスを守り、育てる人材を充実するとともに、拠点づくりを進めます。

短期～中期

長期

3 オオガハスの拠点づくり（活動の場所・拠点）

●オオガハスを活かした公園づくり

民・団・市

- 人にやさしい公園づくり
- 住民参加
- ナチュラルなしつらえ
- チームラボのような事業展開

●ハスの里親制度の創設

民・団・事・学・市

- 里親センターの整備
- 個人のコレクションの保存・活用
- 花ハスの展示
- 資料室の設置

●常設のオオガハス展示

民・団・事・学・市

- オオガハスだけでなくまわりの生息環境も解説・展示

●オオガハス学会の設立

民・団・事・学・市

- 千葉大学との連携

3 オオガハスの魅力を発信する仕組みや体制を整えます。

短期～中期	長期
1 活動団体の育成や市民ボランティア・大学生などの参加・協力の促進	
<p>●地元住民の参加・協力 民・国</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・商店会の参加・協力 ・子ども会の参加・協力 ・生涯大学の活用 <p>●団体の育成やボランティア支援 民・国・市</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・行政の支援 ・インセンティブを付与する仕組みづくり（ポイントなど） <p>●団体間の連携 民・国・事・市</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・活動団体間の連携 ・事業者や観光協会、商工会議所との連携 <p>●大学生が主体となったまつりや記念フォーラムの企画 事・学・市</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生の参加やワークショップの継続 ・食関係・観光関係など多方面からの参画 	
2 資金の確保	
<p>●資金確保のツールの準備 事・学・市</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・クラウドファンディング ・ふるさと納税など <p>●ちはなちゃんのロイヤリティーの確保 事・市</p> <hr/>	
3 総合的にマネジメントする体制づくり（連携する仕組みづくり）	
<p>●ちば産学官連携プラットフォームの活用 事・学・市</p> <hr/> <p>●新たな体制づくり 民・国・事・学・市</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・企画検討体制やネットワークづくり ・PR 活動と育成活動の一貫性 	